

長善寺だより

瑞林

九十月号

令和7年9月1日発行

発行者 瑞林山 長善寺

〒448-0006 刈谷市西境町前山244番地

TEL 0566-36-8386



秋彼岸号

秋の永代供養法要について

秋彼岸 永代供養法要

9月23日 13時～14時

みかえりの塔・納骨壇・白蓮華苑にご納骨霊位の
供養の法要を修します。

①納骨壇 ②白蓮華 ③みかえりの塔の順番に
納骨霊位のお戒名（お名前）を読み上げ供養させ
ていただきます。

焼香処をご用意しますので、お参りください。



「ある人のもとへつかわす御消息」から（現代語訳）

念仏による浄土往生は、どのような邪魔な非難を受けようとも、叶わない道理など全くありません。「さほど善根を積んでいない者は往生できるはずがない」と言われても、一遍十遍のお念仏でさえ阿弥陀様の本願に漏れることはありません。「罪が重いから無理だ」と言われても、十悪五逆といった重い罪を犯してしまった人でさえも往生できると説かれています。「阿弥陀様はお前のような者を嫌われる」などと言われても、常に迷いの世界をさまよい続ける凡夫こそ、まさに阿弥陀様の本願に救われる者なのです。

「お釈迦様がいらした時代からはるかな時を経た末法の時代には往生は叶わぬ」と言われても、末法が万年続いた後、仏法が滅んでしまう乱れた時代になってもお念仏の教えだけは栄えているのです。凡夫がどんなに避けようともこの教えから漏れることはありません。「阿弥陀様は、悪人であろうと世が末法であろうと必ず救いとってくださいる仏様なのだ」と心からおすがりして、自分の身のほどを卑下することなどせず、「阿弥陀様の本願の大いなるはたらきによって、善人も悪人もかかわりなくすべての凡夫が往生できるのだ」と信ずれば良いものを、その本願を疑って往生の大きな障害になってしまうのです。

浄土宗総合研究所編訳 「法然上人のご法語」より



お彼岸の迎え方

◎お仏壇の掃除し、

花・果物・牡丹餅を供える

◎お墓の掃除をし、

花・線香・ローソクを供える

◎家族そろってお墓とお仏壇に

お参りし、ご先祖様を供養する

お寺で朝活「テンプルモーニング」

毎月一日の朝はお寺で心の掃除とラジオ体操
誰でも参加OK、参加費なし

どなたでもお気軽に参加ください。



開催日 毎月1日 4月510月 朝6時から

11月53月 朝7時から

お経・ラジオ体操・お掃除・お茶で約一時間

掃除は心の垢を落とし、心の塵をはらう」

仏讃歌の会「HEARTH」

仏讃歌・童謡・唱歌など楽しく歌います。

参加費 300円

9月9日、10月14日 10時から



静岡袋井可睡齋参拝

精進料理とご祈禱

申込受付は
9月12日【金】まで

開催日 **9月19日(金)** 定員30名

参加費 **12,000円** (食事代・拝観料含む)

持ち物 数珠、袈裟(お持ちの方)

申込先 長善寺まで ※定員になり次第、締め切らせていただきます



行程

8:30出発 → ヤマハコミュニケーションプラザ
メモリー富士松 10:15~11:00

→ 秋葉総本殿 可睡齋(ご祈禱・昼食・拝観)

11:20~13:20

個別の特別祈禱を申し込むことができます。
ご希望の方は事前に長善寺まで

→ 香の丘 茶ピア(お茶席体験・買い物)

13:40~14:30

→ 浜名湖SA → 帰着 17:00頃

15:10~15:40



お車で集合場所へお越しの方はメモリー富士松の **砂利駐車場**へ奥から詰めて停めてください。



萬松山 可睡齋(かすいさい)

応永8年(1401年)に如仲天間(じよちゅううてんぎん)禪師が開山した600年の歴史を刻む名刹です。聖観世音菩薩を御本尊とし、高祖承陽大師と太常濟大師が両祖です。徳川家康との故事により「可睡齋」と称され、秋葉の火伏として信仰を集める秋葉総本殿三尺坊大権現を祀る禅道場です。
可睡齋は静寂な諸堂内を歩くと、三つ葉の葵の紋が見事な徳川家の御霊屋がある本堂、日本一のトイレとして有名な大東司、雲水達の修行の場である僧堂、山口玲照画伯が40年かけて完成させた天井画や襖絵が美しい瑞龍閣などを拝観することができます。また、季節の催し物も開催されており、可睡齋寺より

特別祈禱について

一、金 2,000円

紅白水引札に記名、祈禱での氏名の読み上げ

一、金 3,000円

金銀水引札に記名、祈禱印を入れ、祈禱での氏名の読み上げ

一、金 6,000円

木札に祈禱願の印を入れ氏名を書き込み、住所氏名の読み上げ

祈禱内容

家内安全・火災消除・交通安全・商売繁盛・病氣平癒・学業成就・厄難消除・心願成就・如意吉祥 他

特別祈禱をご希望の方は長善寺で受付ます。

長善寺本堂での本格的コンサートです。是非、ご来場ください。

重松壮一郎 (ピアニスト・作曲家・即興演奏家)

横浜市出身、早稲田大学卒。クラシック、ロック、ジャズなどを経て、即興演奏とオリジナル曲を主体とした独自のスタイルを確立。年間約150回に及ぶライブを国内外で精力的に行う。アメリカ、オーストラリア、タイ、ヨーロッパなど、世界各地での公演実績を持つ。「生きとし生けるものすべてに向けた音」をテーマに創り上げるオリジナルティあふれる楽曲と、人と自然をつなげるようなオーガニックな音色は、ジャンルや世代、国境を越え、人々を魅了し続けている。音楽を通じた平和活動にも積極的に取り組み、被爆ピアノの演奏や平和コンサートの企画、被爆者とのコラボレーション、原爆をテーマにした楽曲制作などを展開。子どもの歌の作曲や映像作品、CMへの楽曲提供など、多方面でその才能を発揮している。これまでに、多くの作品をリリース。アルバム「beyond」

「Tsumugi」、シングル「あなたと」「ふれる」はiTunesやAmazonなどで好評配信中。2023年、10年ぶりのソロ・アルバム「beyond」をリリース。コロナ禍以降は、重松壮一郎 YouTubeチャンネルでのライブ配信やPodcast「Soso's Radio」の配信、子どもたちとの楽団活動、音楽劇「共生する音楽」の企画制作など、新たなクリエイティブな挑戦を続けている。

Music for all living things

その音は、風となり、
森となり、祈りとなる



Sohichiroh Shigematsu, piano

重松壮一郎

コンサート・ツアー 2025



9/26

金

【愛知公演】長善寺 (別谷市)

【主催】Office アイリスの華 (磯部洋子) 【協力】長善寺



開場18:00 開演19:00 (終演予定20:30)

料金: 大人2,500円 中高生1,500円

小学生以下無料 1ドリンク付き 軽食販売あり

申込は、

重松壮一郎コンサートツアーホームページ

https://www.livingthings.org/schedule/250926_chozenji/

または長善寺まで



浄土宗西山禪林寺派
瑞林山 長善寺

住職 丹羽一堂

〒448-0006 愛知県刈谷市西境町前山244番地
TEL:0566-36-8386 FAX:0566-70-9024
E-mail: tyozenji@gmail.com
HP: <https://www.tyozenji.com/>